

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品……最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっている。
- (3) 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式……移動平均法による原価法によっている。
投資有価証券……移動平均法による原価法によっている。
- (4) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりである。

(単価：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金 (会費)	240,000	0	240,000
合 計	240,000	0	240,000

3. 投資有価証券の内訳並びに帳簿価格

(単価：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価格	取得価格
(株)青色申告会館株券 55 株	27,500	27,500

4. その他

1) 子会社株式の内訳並びに帳簿価格

(単価：円)

種 類 及 び 銘 柄	前期末帳簿価格	当期末帳簿価格	当期増減額
(株)四日市青色申告会館 24,910 株	12,290,000	12,455,000	165,000